

広報大洲

きらめき創造 大洲市
—みとめあい ささえあう 肱川流域都市—

2016
No.134

3

大洲



大人への第一歩 笑顔でスタート

【お詫び】
 広報大洲2月号15ページで紹介した、「八多喜祇園まつり」のお知らせの文中で、藤縄神楽と掲載していましたが、伊豫の里神楽の誤りでした。お詫びのうえ、訂正させていただきます。

がんばる大洲っ子

今月の題字作成者

新谷中学校3年（現：八幡浜高等学校1年）

石岡 真帆 さん



私は、小学1年生から始めた書道に力を入れていきます。高校では書道部に入り、県高等学校総合文化祭への出品作品に選ばれるよう、日々練習しています。私が習っている習字の先生の作品は、「私もこんな字を書いてみたい」と思うほど力強い字です。先生は字だけでなく、教え方も上手で、その人柄も尊敬しています。私の母は医療関係の仕事をしていて、その影響もあり、将来は保健師を目指しています。そのため、志望大学合格、さらに国家試験合格に向けて勉強しているところです。保健師は、人と直接関わる仕事なのでコミュニケーション能力が必要だと感じています。いろいろな地域を回り、子どもからお年寄りまで、幅広い世代の人が健康な生活を送れる手助けをしたいです。

3月の納税など

納期限は3月31日(木)です。

税 別	3月	4月	5月	6月
市 県 民 税				1期
固 定 資 産 税		1期		
軽 自 動 車 税			全期	
国 民 健 康 保 険 税	9期			

市税などの納付は、便利で安心な「口座振替」を。

現在の大洲

	人の動き(先月比)	交通事故(昨年同期)
人口	45,451人 (-88)	件数 12件(21件)
男	21,692人 (-50)	死者 0人(0人)
女	23,759人 (-38)	負傷者 15人(28人)
世帯数	20,182世帯(-33)	

(2016年1月末現在)

CONTENTS 目次

2ページ	がんばる大洲っ子・今月の表紙
3ページ～	(特集) 震災を乗り越え、東北は今
6ページ～	笑顔の門出 新たな誓い
8ページ～	きらめく功績をたたえて
10ページ～	おおずニュース
13ページ	まちのわだい
14ページ～	シリーズ
17ページ～	おしらせ
25ページ～	図書館・保健センター・心と体の健康ガイド
28ページ	がんばるひと (いないいないばあの会)

今月の表紙

picture 写真



1月10日(日)、大洲市民会館で行われた平成27年度成人式を取材しました。

数年ぶりの同級生との再会に歓喜の声上がり、一緒に撮影する新成人者の姿が見られました。

また、わが子の晴れ姿を写真に収めようと、会場の内外で撮影する保護者の姿も見られました。

(特集) 震災を乗り越え、東北は今

平成23年に発生した「東日本大震災」から間もなく5年が経過しようとしています。壊滅的な被害を受け、産品への風評被害でも苦しめられた岩手県・宮城県・福島県では、復興に向けた取り組みが今なお続けられています。

今月号では、被災三県の観光・物産などの情報を掲載します。

岩手県



岩手県市長会長メッセージ
東日本大震災津波からの復興にあたっては、全国の皆様から多くのご支援と励ましを賜り、心から感謝申し上げます。

岩手県では、平成28年に復興の架け橋として「希望郷いわて国体・希望郷いわて大会」を開催します。

全国の皆様に、ご来県いただき、岩手の魅力を知って、買って、食べていただくことが、復興の大きな力となります。

今後とも、岩手の復興への歩みと地域活性化に応援をお願いいたします。

岩手県市長会長

盛岡市長 谷藤

裕明



三陸鉄道

北リアス線 宮古市～久慈市間

南リアス線 大船渡市～釜石市間



奇跡の一本松
(陸前高田市)



浄土ヶ浜 (宮古市)



平泉 (平泉町)



岩手山と一本桜 (雫石町)

アカモク

山田湾を中心に収穫される天然アカモクは、栄養豊富で独特のねばりとシャキシャキとした歯ごたえが特徴です。



イサダ

三陸広域で採れるイサダは、抗酸化成分であるアスタキサンチンを豊富に含み、アンチエイジング効果も期待できる注目の食材です。



【観光地】

【物産】

宮城県



宮城県市長会長メッセージ
東日本大震災に係り、全国の皆様から温かいご支援を賜り感謝申し上げます。

ご支援により復興しつつある宮城県内各地に足をお運びいただき、ぜひとも豊富な食材や自然、温泉、歴史など各市の魅力を存分に楽しんでいただきたいと思います。

皆様に安心して旅を楽しんでいただけるようおもてなしをすることが、更なる復興の励みとなりますので、今後も応援をお願いいたします。

宮城県市長会長

仙台市長 奥山恵美子



白石川堤一目千本桜
(大河原町・柴田町)



西行戻しの松公園の桜 (松島町)



【観光地】

仙台城址 (青葉城址)
伊達政宗公騎馬像 (仙台市)



街角で江戸や明治に出会う町「登米」
(登米市)



雪の回廊 蔵王エコーライン
(蔵王町)



松島四大観
(松島町・東松島市・七ヶ浜町)

キラキラ丼

(南三陸町)

南三陸町のシンボリックなご当地グルメ。「春告げ丼」(春)、「うに丼」(夏)、「秋旨丼」(秋)、「いくら丼」(冬)という四季の丼を、復興商店街などの店で味わうことができます。



牛たん焼き

(仙台市)

仙台発祥の食べ物の代表格といえ、牛たん焼き。店ごとに肉の味やセットのアレンジが違うので、さまざま味わいを楽しむことができます。



【物産】

福島県



福島県市長会長メッセージ
 福島県の市町村は、今日も、東日本大震災からの復興に全力で取り組んでいます。

私たち福島県民にとって何よりうれしいのは、全国のみなさんに今の「がんばる福島県」を素直に観て、食べて、飲んで、買って、ふれあって、笑顔の輪を広げていただくことです。

これまでのご支援に心より感謝申し上げますとともに、変わらぬ応援をよろしくお願いたします。

福島県市長会長
 相馬市長 立谷 秀清

【観光地】

磐梯山・猪苗代湖（猪苗代町）



花見山（福島市）



大内宿（下郷町）



鶴ヶ城（会津若松市）



【物産】



豊富な地酒



ご当地グルメ



生産量全国第2位の桃

【空間放射線量】

福島県内の空間放射線量は、平成23年4月時点に比べ、大幅に減少してきています。また、住宅などの除染が着実に進んできています。

復興の一助に

今回紹介した以外にも、まだまだ多くの観光地や物産などがあります。私たちが、訪れること、食べることに協力することができます。

（単位：μSv/h（マイクロシーベルト/毎時））

	福島市	会津若松市	いわき市
震災前の平常時	0.04	0.04～0.05	0.05～0.06
平成23年 4月	2.74	0.24	0.66
9月	1.04	0.13	0.18
平成24年 3月	0.63	0.10	0.17
9月	0.69	0.10	0.10
平成25年 3月	0.46	0.07	0.09
9月	0.33	0.07	0.09
平成27年 9月	0.20	0.06	0.07

【データ出典】福島県災害対策本部（暫定値）